

樹脂窓リサイクルシンポジウム

2024年7月24日
塩ビ工業・環境協会

樹脂窓リサイクル検討委員会(委員長:東京大学 大学院 清家剛教授、事務局:VEC、(一社)日本サッシ協会、樹脂サッシ工業会)は今年1月9日に「樹脂窓リサイクルビジョン」を外部発表しました。全国の新築戸建て住宅用の2023年度の普及率は樹脂窓で約33%、アルミ・樹脂複合窓で約63%(2022年度はそれぞれ、約29%、約63%)と着実に増加していると考えられ(※1)、樹脂窓リサイクルの取り組みが、益々重要になってきます。今後、社会実装に向けステージを上げて活動する段階にきましたので、道内の樹脂窓に関連するステークホルダー様に、広く樹脂窓リサイクル活動を認知していただくと共に、リサイクルシステムを構築する上で重要となる回収ネットワーク強化を目的として、今年9月10日に第1回の樹脂窓リサイクルシンポジウムを開催することと致しました。

(※1) 住宅用建材使用状況調査報告書(1993-2023) 一般社団法人 日本サッシ協会

図1に樹脂窓リサイクルの循環イメージ図を示します。樹脂窓リサイクルシステムの構築には主として、使用済み樹脂窓の回収の仕組み、再生原料化技術の確立、環境配慮型製品の設計と普及、が必要になります。

環境配慮型製品に関しては、ハウスメーカー、工務店、樹脂窓メーカーと協力して、将来的には易解体構造化などの設計を促していきます。

再生原料化技術に関しては、本活動にご協力いただいているリサイクル業者において、異物を高度に選別・除去する生産ラインの構築に向けて、各種選別設備の導入の検討に着手しています。

使用済み樹脂窓の回収については、これまで、道内の廃棄物処理業者に対して個別にご協力を募り、着実にその数を増やしてきました。しかしながら、ビジョンで掲げた目標レベル(2030年までに、工場端材と合わせて10,000トン/年)を品質を担保しながら安定して供給するためには、回収の仕組みを定めて、広くサプライチェーンを構築する事が必要不可欠になります。

しかしながら、使用済み樹脂窓は、その大部分が埋め立て処分されているのが現状であり、まずはリサイクルできることを認知してもらうことが必要です。

同時に、他の廃棄物と混ざり、汚れてしまった樹脂窓を、如何にして経済合理性をもってシステムチックに分別、保管、回収していくか、法律に基く回収システムの仕組みづくりが求められます。

こうした課題を共有化して、樹脂窓リサイクルの可能性について、関連するステークホルダー様と一緒に意見を出し合って実現に向けて考える場として、樹脂窓リサイクルシンポジウムを開催することとしました。

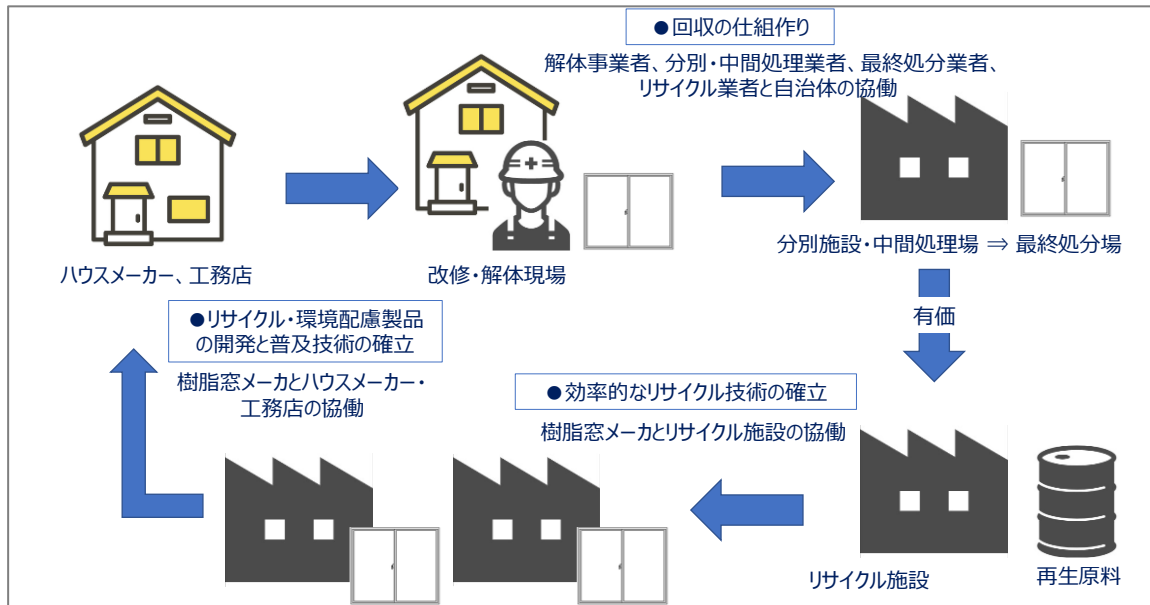


図1. 樹脂窓リサイクル循環のイメージ図

第1回 樹脂窓リサイクルシンポジウムのご案内

- 会場 TKPガーデンシティ札幌駅前(APAホテル内)
北海道札幌市中央区北2条西2-19(アパホテル〈TKP札幌駅前〉内)
TKP札幌ビル5階
シンポジウム :カンファレンスルーム5A5B
懇親会 :カンファレンスルーム5D5E
- 日時 2024年9月10日(火)
シンポジウム :13:15~17:00 (受付開始 12:45~)
懇親会 :17:00~19:00
- 主催 樹脂窓リサイクル検討委員会
- 後援 経済産業省 北海道経済産業局
北海道
(一社)北海道ビルダーズ協会
北海道産業資源循環協会
建設廃棄物協同組合/北海道支部
- アクセス JR函館本線 札幌駅 南口 徒歩5分
札幌市営東西線 大通駅 札幌駅前通地下歩行空間3番出口 徒歩2分
札幌市営南北線 さっぽろ駅 札幌駅前通地下歩行空間3番出口 徒歩2分



※弊会では駐車場のご用意はありません

シンポジウム プログラム

時間	項目	講演概要
13:15～13:20	開会挨拶	(一般社団法人)日本サッシ協会 専務理事 宮村敬治
13:20～13:30	来賓挨拶	経済産業省 北海道経済産業局 資源エネルギー環境部長 豊島厚二 氏 北海道 環境生活部 環境保全局長 (未定)
13:30～14:00	樹脂窓 リサイクル 検討 委員会	基調講演 検討委員会とビジョン、活動の概要(案) 講師 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授 清家剛 氏
14:00～14:20		講演 樹脂窓リサイクルの解体の現状(案) 講師 株式会社西武総業 取締役営業部長 高橋佳雅 氏
14:20～14:40		講演 樹脂窓リサイクルの高度処理の計画(案) 講師 日本資源技術株式会社 代表取締役 宮本政博 氏
14:40～14:55		講演 樹脂窓リサイクルシステムの仕組みづくりの課題(案) 講師 武蔵野大学 工学部 准教授 磯部孝行 氏
14:55～15:00	休憩	
15:00～15:20	ゲスト 講演	講演 事業内容と環境への取り組み(案) 講師 株式会社キクザワ 代表取締役 菊澤里志 氏
15:20～15:40		講演 リサイクルへの取り組み(案) 講師 建設廃棄物協同組合 北海道支部 支部長 阿部淳 氏
15:40～16:00		講演 廃棄物処理法の留意点(案) 講師 北海道環境保全局循環型社会推進課 (講師は8月に確定)
16:00～16:05	パネリスト準備	
16:05～16:55	パネルディスカッション	テーマ 使用済み樹脂窓リサイクル社会実装における課題と対応策(案) 座長 清家剛 氏 (東京大学) パネリスト 阿部淳 氏 (建設廃棄物協同組合/北海道支部) 磯部孝行 氏 (武蔵野大学) 菊澤里志 氏 (株式会社キクザワ) 高橋佳雅 氏 (株式会社西武総業) 宮本政博 氏 (日本資源技術株式会社) 8月に確定 (北海道環境保全局循環型社会推進課) 五十音順
16:55～17:00	閉会挨拶	塩ビ工業・環境協会 専務理事 小野裕章
17:00～19:00	懇親会	

以上